

抗ウイルス化学療法剤

**バラシクロビル錠 500mg「PP」** (バラシクロビル塩酸塩錠)

下記の患者に投与する場合は、投与量及び投与間隔にご注意ください。

- 腎障害のある患者又は腎機能の低下している患者
- 高齢者

**腎障害のある患者又は腎機能の低下している患者  
高齢者**

- 精神神経系の副作用があらわれやすいので、投与間隔の延長、もしくは投与量の調節を検討してください。
- 必要に応じて腎機能の検査を実施し、下表【クレアチニンクリアランスによる投与量および投与間隔の目安】(以下、目安)を参考に投与してください。  
なお、腎障害を有する小児の患者についての目安は確立していません。
- 薬物動態には個人差があるため、目安どおりに投与された場合でも、副作用が発現する可能性があります。
- 脱水状態になると副作用があらわれやすいので、適切な水分補給(こまめに水分補給をする等)を行うようにご指導ください。

**血液透析中の患者**

- 患者の腎機能、体重又は臨床症状に応じて、下表のクレアチニンクリアランス 10mL/min未満の目安よりさらに減量することを考慮してください。
- 血液透析日は透析後に投与してください。

**【クレアチニンクリアランスによる投与量および投与間隔の目安】1錠あたりバラシクロビルを500mg含む**

クレアチニンクリアランス (mL/min)	単純疱疹/造血幹細胞 移植における単純ヘル ペスウイルス感染症(単 純疱疹)の発症抑制	帯状疱疹/水痘	性器ヘルペスの再発抑制	
				HIV感染症の 成人の場合※
≥50	1錠を12時間毎	2錠を8時間毎	1錠を 24時間毎	1錠を 12時間毎
30~49		2錠を12時間毎		
10~29	1錠を24時間毎	2錠を24時間毎	半錠を 24時間毎	1錠を 24時間毎
<10		1錠を24時間毎		

※CD4リンパ球数 100/mm<sup>3</sup>以上**副作用を疑われる症状が発現した場合**

- 直ちに服用を中止し、医師に連絡・相談するようご指導ください。
- 弊社MRまでご連絡をお願いします。